



2026年版「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88」に 栃木県(舞台は那須烏山市)が選定されました。

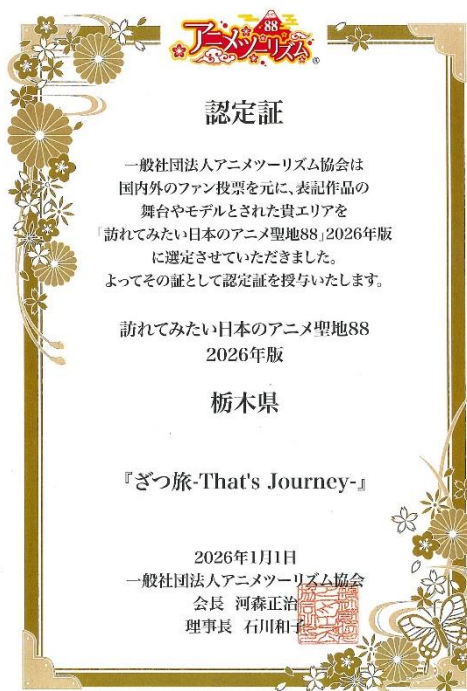
一般社団法人アニメツーリズム協会が発表する 2026 年版「訪れてみたい日本のアニメ聖地 88」の一作品として、テレビアニメ「ざつ旅-That's Journey-」の舞台となった栃木県（那須烏山市）が聖地として選定されました。

「訪れてみたい日本のアニメ聖地」は、世界で人気の日本アニメ作品をより高め、地域創生やインバウンド需要の創出に結び付けようと、2018 年より一般社団法人アニメツーリズム協会が毎年発表しています。

2月13日には、東京都内で発表会及び新規選定聖地の授与式が開催され、那須烏山市観光協会島崎会長らが出席しました。

今回聖地として選定されたのは、石坂ケンタ氏による漫画を原作とし、2025年にテレビアニメ化された作品「ざつ旅-That's Journey-」の舞台となった栃木県です。本県では那須烏山市が舞台となっておりますが、本作品が日本全国を旅していることから、都道府県の枠での選定となりました。JR 烏山駅、龍門の滝、どうくつ酒蔵などが舞台となって登場します。
(第5旅 栃木県、新潟県)

作品をご覧いただき、ぜひ那須烏山市へ「聖地巡礼」にお越しください。



この件に対する問い合わせ先

商工観光課観光振興グループ 電話番号:0287-83-1115